

**100分の1秒を競い合う  
藤里シユニアスキー大会**

2月11日、藤里町営スキー場において第21回藤里シユニアスキー大会が開催され、全県から120名の小学生が参加しました。

選手は、スタートやゴールにいる父兄から大きな声援を受けながら、斜面に設けられたコースを果敢に滑り降り、日頃鍛えた技とスピードを競い合いました。

◆入賞者一覧・町内参加者分  
（敬称略）  
【3年以下女子】



迫力満点のアトラクション

ラウンド周辺において粕毛雪まつりが開催されました。この日は、伝統の粕毛そば打ち体験をはじめ、スノーモービルそり滑走や、もちつき大会など様々なイベントが用意され、子どもから高齢者まで世代を超えて交流を深めた後、みんなで作った粕毛そばやお餅を囲んでの大親睦会で盛り上がりました。

- ・第1位 小山 雅 47秒 97
- 【4年男子】
- ・第6位 佐々木星哉 45秒 97
- ・第1位 加藤 由希子 41秒 62
- 【6年女子】
- ・第2位 田代 悠夏 41秒 78



地面スレスレの攻め

## 冬場の運動不足解消を 中高年の健康教室

2月13日、町教育委員会と町民生活課が主催する中高年の健康教室が総合開発センターにおいて行われました。

この教室は、簡単な運動やレクリエーションで心と体をリフレッシュし、冬場の運動不足を解消するために、2月から3月まで全7回行われるものです。

1回目のこの日は、35名の一般町民が参加し、まずは健康チェックや体脂肪測定を行いました。その後、けんこう太極拳の三輪淑子先生指導のもと、体をほぐしながら、太極拳独特のゆったりとした動きで呼吸や動作を合わせ、癒しの運動を体験していました。



ゆっくり身体をほぐします

## 家庭科学習の一環 中学生保育実習

2月13日、藤里中学校3年生が藤里保育園を訪れ、保育実習を体験しました。この実習は、児童と一緒にあそぶなどのふれあい体験を通して、児童への理解を高め適切に関わることを目的として行われました。

生徒達は、人見知りする園児に戸惑いながらも、何とか打ち解けようと積極的にコミュニケーションを試していました。



もう一口よろしく～

# みんなのわいわい

『雑学風味』「焼酎の甲類と乙類」

焼酎の甲類は、連続式蒸留機で複数回蒸留したものをお呼び、乙類は単式蒸留機で一度だけ蒸留したものをお呼びです。ちなみにモルト・ウイスキー、コニャック・タイプの乙類だそうです。